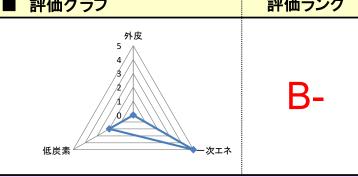
熊本県 建築物環境配慮制度

熊本県独自の評価ツール:評価結果

v2022.0701

■ 建物概要			
建物名称	松本木材LINCK棟	建物用途	工場
建設地	熊本県荒尾市大島1722-23、1737-10、1736-7、1734-6	工事種別	新築
用途地域等	工業専用	階数	地上2階、地下0階
省エネ:地域区分	6地域	構造	S造
竣工時期	2025年12月 予定	評価の実施日	2024年11月20日
敷地面積	47,840 m ²	作成者	奥山
建築面積	6,226 m²	確認日	2024年11月20日
延床面積	6,427 m²	確認者	山田
■以知	■ = = = = 7 /	エグニフ	シャック シャック シャック シャック シャック シャック シャック シャック

外観



● 外皮の熱性能

⇒BPI (BPIm) など

	設計値/基準値
建築物全体	_
結果	

● 一次エネルギー消費量関連 ⇒BEI (BEIm)

	設計値/基準値				
(1)非住宅	0.34				
(2)住宅	_				
(3)建築物全体	0.34				
結果					

◎ 低炭素化に資する措置

⇒2項目以上を達成

- ◎ ①:節水に資する機器を設置
- ◎ ②:雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置
- ③: HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置
- ④:太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置
- ⑤:一定のヒートアイランド対策
- ⑥:住宅の劣化の軽減に資する措置
- ⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物
- ⑧: 高炉セメント 又はフライアッシュセメント を構造耐力上主要な部分

◎ 低炭素化に資する措置

印刷:モノクロ 設定済み

・適宜、箇条書き等で記入してください。

・キーボード操作: 改行の際は【Alt】キー&【Enter】キーで次の行に進みます。

\## In 16-∓ F	F=± \1. \	シェーの取る主張
選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①:節水に資する機器	⇒⇒	・設置する便器について、半数以上が節水トイレを採用する。
②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備	⇒⇒	・ 井戸水を利用する防火水槽を設置している。
③:HEMS 又は BEMS		
④:太陽光等による発電設備 及びそれと連系した蓄電池		
⑤:一定のヒートアイランド対策		
⑥:住宅の劣化の軽減		
⑦: 木造住宅若しくは、 木造建築物		
⑧: 高炉セメント又は フライアッシュセメントを 構造耐力上主要な部分に使用		
その他		